

適正利用・エコツーリズムワーキンググループの経過報告等

1. 令和4年度(2022年度)適正利用・エコツーリズムワーキンググループの開催概要

- ・第1回会議 令和4年(2022年)8月26日(金)オンライン会議

2. 議事内容

本 WG が評価主体であるモニタリング項目に基づいて、第2期長期モニタリング計画の内容を議論しました。主な意見・指摘事項は以下のとおりです。

第2期長期モニタリング計画について

【WG での主な意見・指摘事項】

- ・各モニタリングの評価基準をより明確に示すべき、との意見がありました。
- ・モニタリング項目 No.21「登山者による高山植生への影響調査」の評価指標やモニタリング手法を具体的に明示すべき、との意見がありました。

【科学委員会での主な意見・指摘事項】

- ・ヒグマ WG と適正利用・エコツーリズム WG が合同で評価することになっているモニタリング項目の評価手順を整理する必要がある、との意見がありました。

3. 令和4年度適正利用・エコツーリズム WG に関する今後の予定

第2回 WG

令和4年(2022年)10月27日(開催済み)

第3回 WG

令和5年(2023年)1~2月頃

以上